



幸田小学校6年
鈴木遥香さん



豊坂小学校6年
今村理紗さん



自然がいっぱい ハッピーネス・ヒル

私の住む幸田小学校区には、自慢の場所があります。それは、「ハッピーネス・ヒル」です。そこには、図書館やプールがあります。図書館で勉強したい、プールで遊んだりできうれしいです。でも、一番好きなのは、祖父の植えた草木がきれいに咲く道を散歩することです。

祖父は、敷地内を美化したいと願い、ポランティアでサクラやツツジ、ユキヤナギなどを植えたそうです。私は、花がきれいに咲くと、祖母と、いつまでもその道を散歩します。

今、近くを流れる光明寺川を、ホタルのすめる川にしようとする活動が始まりました。そうになったら、もう一つ私の自慢ができます。祖父と協力し、さらに自慢の「ハッピーネス・ヒル」にしたいです。



自然の町 幸田町

私の住んでいる幸田町は、山があり、自然豊かな町です。緑に囲まれ、柿やイチゴなどの農業が盛んで、都会に比べて、空気もとてもおいしいです。

そんな所で育った私には、忘れられない思い出があります。一年生の時に行った「ほたるを見る会」です。ほたるはきたない所には住めないのに、数えきれないくらいほたるが一面に飛んでいたことにびっくりしました。

クラスで水晶山へ行ったことや、学校でナスや米作りをしたことも、全部大切な思い出です。今、地球温暖化が問題になっていて、幸田町でも自然が少なくなっています。

でも、いつまでも自然がいっぱいの幸田町でいてほしいと思います。



残したい 幸田の自然

数年前、幸田町将棋同好会の、不動ヶ滝園地での将棋大会に参加し、澄んだ空気の鳴き声をききながら将棋を指したのは、忘れられない思い出です。

日頃当たり前のように感じる幸田の自然ですが、僕の父が育った町は緑も少なく、公害に生活を脅かされることもあったそうで、自然の大切さを考えさせられます。

最近、幸田町でも開発が次々におこなわれていますが、素晴らしい自然との共生を大切にしながら、更に活気のある町にしたいと思っています。そして、より住みやすい幸田町を、次の世代に残していかなければならないと思います。

幸田中学校3年
林龍之介くん



僕は、緑豊かな遠望峰山や文化公園の枝垂桜などといった、幸田町の自然が好きです。

